

# クラブ会員の退会防止 ～火の用心～



2020-21年度はコロナ感染症拡大防止のために多くのロータリークラブが活動の自粛を余儀なくされました。クラブ会員同士が会う機会も減り、そのために絆を維持することが難しくなれば、退会者の増加に繋がります。下記では、以前実施したアンケート「退会防止策について」の回答の一部をご紹介します。

## 新年度での役割

新年度の活動を会員へ早めに伝え、会員に次年度の役割を設ける。



## コロナ禍特別制度

休会制度、会費の減額制度、名誉会員制度などで特別処置をおこなう。



## オンライン対応補助

LINEグループやZoomに対応できない会員には、他会員がフォローをおこなう。



## 会長メッセージ

会長から会員へ現状の報告と今後の活動に向けた熱いメッセージを伝える。



## イニシエーション スピーチの活用

退会懸念のある会員には卓話などの機会をつくり、改めて会員に紹介する。



## オンライン親睦会

定期的にオンラインでの懇親会を開催し、会員同士の親睦を図る。



## 同好会 (少人数会合)

4人程度の少人数での同好会をおこない、親睦を深める。



## 卓話の活用

時節柄、会員の興味がある専門家や医療従事者などの卓話を企画する。



## 新会員サポート

入会間もない会員にはサポート役を付けて、活動自粛中も声掛けをおこなう。



コロナ禍は、会員相互のお声掛け、みんなで守る脱会ゼロ！

＜2020-21年度 ガバナー 福原有一＞

会員同士のコミュニケーションをはかりながらアフターコロナへのクラブの夢を描きましょう！

＜2020-21年度 会員委員会 委員長 石川和子＞

メンバー同士のコミュニケーション、親睦、1本のお電話やメールが大切だと思います。

＜2020-21年度 会員増強・維持委員会 委員長 鈴木明彦＞